

第1回 鳥取市市民自治推進委員会 議事概要

1 日 時 平成26年4月30日（水）15：30～16：30

2 場 所 鳥取市役所本庁舎 4階第2会議室

3 出席者

(1) 委 員 池井委員長、渡邊副委員長、上田委員、岡村委員、四宮委員、坂本委員、高塚委員（順不同） 委員出席者 7名

(2) 鳥取市 深澤市長、馬場協働推進課長、雁長協働推進課係長、竹内協働推進課主任

(3) 傍聴者 1名

4 あいさつ

(委員長)

本日は、お忙しいなか市長にもおいでいただき、市民自治の精神である市と住民、あるいはまちづくり協議会などの諸団体との協働のあり方について、様々なお話しをいただけるのではないかと期待している。また、日程にあるように今回はフォーラムについても皆様方に協議させていただきたいと思うのでよろしく願います。

(市長)

委員の皆様には25年4月に就任後、協働のまちづくりや市民活動の推進、自治基本条例の見直しなど様々な面でお世話になっている。本市では、自治基本条例を平成20年に制定・施行し、現在市内61地区にまちづくり協議会が設立されて、それぞれの地域の特色を生かしたまちづくりが進められている。今日は、今年度第1回目の委員会であり、先ほど委員長のお話しにあったように、参画と協働のまちづくりフォーラムを単独で開催していこうとされており、こちらの協議をお願いすることとなっている。また、このあと懇談の時間もとっていただいております。協働のまちづくりのあり方等につきまして、皆様の忌憚のないご意見をいただけるものと期待している。開会にあたってのあいさつとさせていただきます。

5 懇談

【省略】

6 議 事

(1) 参画と協働のまちづくりフォーラム（仮称）について【資料1】

《事務局説明》

(委員長)

資料1の1から5については協議済みでありある程度固まっている。原案どおりでよいか。

(委員)

了解

(委員長)

6のタイトルについてはどうか。

(委員)

タイトルとしてはこれでいいと思う。

(委員長)

タイトルとパネルディスカッションのテーマについて少し考えていただきたい。

(委員)

中山間地域という文言は入れない方がよいのではないか。これがあると中山間地域以外の若者が自分には関係ないということで参加しないのではないか。

(事務局)

具体的な内容については実行委員会の立ち上げ後に協議いただくことになる。本日は、方向性を決めていただきたい。若者なのか防災なのかなど。今後事務局案の作成や、実行委員会の委員を決める際の参考にさせていただきたい。

(委員長)

若者については特に異論はない。一般的な若者の地域活動を考えていくところは確認した。

我々の実施するフォーラムなので、協働から離れた議論をするわけにはいかない。表現をどうするのかについては、今後実行委員会で協議していくことになる。

(副委員長)

中山間地域を抜いてしまえば、どこの地域の若者でもいいということになる。一方で、中山間地域の方からすれば、地域の若者が少なくなっているので地域における若者の活動をアピールしたいということがある。どちらが良いのか。

(委員)

あとは実行委員会で決めましょう。

(事務局)

資料6 ページ等の内容説明

次回実行委員会開催時に向けたご意見をいただきたい。

(委員長)

事務局から23年度のフォーラムの状況について説明がありました。このときは中山間地を

対象にしたわけだが、いかがでしょうか。

(委員)

中山間地のことばかり話をされないようにした方がよいのではないか。様々な観点から若者の意見が聞ける方がよい。中山間地に特化すると内容に広がりなくなるかもしれない。

(委員)

新市になって10年以上経過しているのだが、中山間地は面積も大きくいろいろな課題を持っていて、その活性化は鳥取市にとっても非常に大事だと思う。以前は、フォーラムを旧市と新市で交互に開催していたということがあって、河原町の場合は、そういう意味で参加者も中山間地域に絞って、そのテーマで実施してみようという考えだった。残念ながら参加者をそんなに集められなくて地域の実行委員としては申し訳なかったが、広く若者を対象として鳥取市全体をと考えて開催するのか、そうは言ってもなかなか集まらないから、この地域でするのでこのテーマで迫ってみようというのは私たちの判断になる。そういう意味からすると、私は中山間地というか、参加者を見ると西部地域で頑張っている人たちに語ってもらうとすると、やはり中山間地は抜きにはできないのではないか。Iターンの人にしても街中ではなく鹿野という地域を選んで住まわれたことに意味がある。

(委員長)

実行委員はどのように選ばれるのか。

(事務局)

自治推進委員会委員と西部地域の3地区から各1名出していただく予定である。

(委員長)

日程はどうか。

(事務局)

第2回委員会に合わせて開催したいと考えている。

(委員長)

地域の状況を確認したいので、鹿野支所の担当者も同席してもらいたい。

②市民まちづくり提案事業（市民活動促進部門）審査会委員の選出について

《事務局説明》

岡村優隆 委員を選出

(2) その他

(事務局)

次回日程は6月25日（水）を予定。

6 閉会 16:55